

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

<b>事業名</b>		生物多様性保全回復施設整備交付金事業		<b>担当部局庁</b>	自然環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>		平成25年度		<b>担当課室</b>	自然環境計画課生物多様性施策推進室		室長 牛場 雅己		
<b>会計区分</b>		一般会計		<b>施策名</b>	5-2 自然環境の保全・再生				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>		生物多様性基本法第3条第1項及び第3項、第5条、第8条並びに第27条		<b>関係する計画、通知等</b>	生物多様性国家戦略2012-2020 第3部第1章第1節 生態系ネットワーク				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>		国の自然環境を代表する自然的特性を有する地域に隣接するなど生態学的に密接な関連を有する地域において、地方公共団体が実施する生物多様性の保全・回復のための事業を促進することにより、地域の生物や生態系の有機的なつながりを確保する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>		国の自然環境を代表する自然特性を有する地域と生態学的に密接な関連を有する地域で、条例等に基づき指定された保護地域その他重要な自然環境を有する地域として選定された里地里山、湿地等において、地方公共団体が行う地域の生態系の保全・回復を図るための生物の生息空間の整備事業のうち、先進的・効果的で全国的な観点から波及効果が期待される事業に対し、その工事に要する費用の一部を補助する。							
<b>実施方法</b>		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
		予算の状況	当初予算	-	-	-	-	100	
			補正予算	-	-	-	-		
			繰越し等	-	-	-	-		
			計	-	-	-	-	100	
		執行額	-	-	-				
執行率(%)	-	-	-						
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		地域における生物多様性の保全・回復 (保全・回復の達成状況を一律に定量化することは困難)		成果実績	-	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		事業実施箇所数		活動実績 (当初見込み)	箇所	-	-	-	-
						-	( - )	( - )	( - )
<b>単位当たりコスト</b>		2,000万円/件		算出根拠	予算要求額/事業実施箇所数				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>		24年度当初予算	25年度当初予算	<b>主な増減理由</b>				
	生物多様性保全回復施設整備交付金		-	100	地域自主戦略交付金の廃止による新規要求				
計		-	100						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国の自然環境を代表する地域と生態学的に密接な関連を有する地域における生物多様性の保全・回復のための事業を促進するものであり、生物多様性国家戦略2012-2020にも位置づけられた「生態系ネットワーク」の確保のために必要性の大きい事業である。また、本事業は地方公共団体が行う生物の生息空間の整備事業に対し、その費用の一部を補助するものであり、国でしか実施できない。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	地域の特性を踏まえて地方公共団体が行う生物多様性の保全・回復のための事業を支援することにより地域の生物や生態系の有機的なつながりを確保し、もって国土全体の生物多様性の保全・回復を促進し、愛知目標の達成、自然共生社会の実現に資するために必要な経費である。		
予算監視・効率化チームの所見			
	—		—
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	—		—
補記			
			—
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—